

金津本陣にぎわい広場に

「aキューブ」

あわらの魅力を知り、楽しみ、集う
さまざまな人々が交流するにぎわい拠点

がオープンします！

イベントでにぎわいを創出！

多目的スペース

「にぎわい市」やミニコンサートなどイベントの開催場所として活用するほか、金津祭りの子ども太鼓の練習場としても利用できます。観光客と地元住民が交流できる空間になります。

あわらの魅力を発信！

情報発信、展示・販売ゾーン

飲食可能な休憩スペースや観光情報の提供、お土産の販売などを行います。また、本陣飾り物を含む市の歴史・文化資料の展示などであわらの魅力を発信します。

Wi-Fiも使えます！

▼これまでの金津本陣にぎわい広場



これまで金津本陣にぎわい広場に利用されず建っていた旧繊維工場を改修し、駅前のにぎわい拠点となる「aキューブ」が誕生します。「aキューブ」という名称には、「あわらで永久（えいきゅう）にええ（良い）キューブとなるように」との願いが込められています。5棟から成るこの「aキューブ」は、観光情報や休憩スペースの提供、そして、地元でとれた農産物や特産物を販売する「にぎわい市」やミニコンサートなどさまざまなイベントに合わせた使い方ができる多目的スペースなど、多様な機能を備えています。観光客だけでなく地元住民も集まり、交流できる場所になります。

「にぎわい」の拠点「aキューブ」とは？

a キューブ プレオープン 式典&イベント

ドリンク無料！
おしるこもあるよ！

◆◆ 式典 ◆◆

とき 3月7日（土）10時～ ※雨天決行
ところ aキューブ（金津本陣にぎわい広場内）



シンガーソングライター
せりかな

◆◆ プレオープンイベント ◆◆

- 10:30～ 楽童の演奏
ドリンクの無料配布（先着 200 人）
にぎわい市の開催
- 10:50～ 白藤保育園の発表
- 11:10～ せりかなライブ
- 12:00～ おしるこふるまい（先着 200 人）
- 13:00～ 妙安寺保育園の発表
- 13:20～ クラシックミニコンサート
- 13:55～ 金津保育所の発表
- 14:30～ 音泉組

問合せ にぎわい市実行委員会事務局（観光商工課内）
☎ 73-8030

地域資源を生かし、にぎわいにつなげる

金津本陣にぎわいづくりプロジェクト

市では、地域の特性や資源を生かしながら、駅とまちなか、そして地域資源などをつなぐことで、にぎわいを創出するまちづくりを、市民と共動して行っています。



迫る変化のとき

北陸新幹線金沢開業が3月14日に迫り、県内延伸も3年の前倒しが決定しました。これらを見据えて、福井県の北の玄関口となるJR芦原温泉駅周辺のにぎわいづくりが重要な課題となっています。

地域資源を生かす

その昔、北陸街道の要所として重要な位置にあった旧金津町は、宿場町・商業の町として栄え、大名などの宿所とされる本陣が置かれていました。本陣飾り物は、参勤交代で本陣に泊まる殿様や役人の労をねぎらうため、商人たちが各家庭から持ち寄った日用品で飾り物を制作したことが始まりといわれています。この伝統ある本陣飾り物を重要な地域資源と捉え、にぎわいづくりに生かそうという試みが「金津本陣にぎわいづくりプロジェクト」です。

古の歴史を伝える

- ・金津祭りや本陣飾り物のPR
- ・地域性を物語るモニュメントの配置

人を誘う

- ・aキューブの利活用
- ・誘導案内サインの整備
- ・回遊ルートの修景舗装
- ・定期市などの開催

魅力ある景色に

- ・空き家・空き地を活用した本陣飾りの展示

憩空間をつくる

- ・水辺などを生かした花・緑があふれるまちづくり
- ・休憩スポットの整備

空き店舗の活用

商店がにぎわう

このプロジェクトでは、住民が中心となってまちづくりを協議する「金津本陣まちづくりプラットフォーム会議」で話し合いながら、「本陣飾り物の魅力に誘われて、ふらりと歩きたくなる出会いと感動が広がるまち」を目指して住民と市が共動してまちづくりを行っています。

駅からまちなかへ

あわらの豊かな地域資源をつなぎ、回遊性を高めるため、駅をはじめ、点在する施設・拠点をつなぎ、歩きたくなるエリアづくりを整備していきます。金津本陣にぎわい広場「aキューブ」と金津本陣IKOSSAをつないで回遊性をもたせ、JR芦原温泉駅からまちなかへ誘う仕掛けづくりを行っています。

*このプロジェクトは、福井県の「ふるさと創造プロジェクト」の補助を受けて実施しています。

JR芦原温泉駅前が 住民の手で生まれ変わる